

Symnapse 第2回演奏会
～クラリネットってすごい！～

2023年9月22日（金）
江東公会堂 ティアラこうとう小ホール

開演 19:00
（18:30 開場 21:00 終演予定）

協賛：株式会社 HiSC
　　株式会社ダク
収録：プロダクション N
助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京［スタートアップ助成］

ARTS COUNCIL TOKYO

ご挨拶

本日は Symnapse 第 2 回演奏会～クラリネットってすごい！～にお越しくださりありがとうございます。
Symnapse は若手作曲家によるグループです。昨年 11 月に開催した第 1 回作品展を皮切りに、吹奏楽経験と現代音楽の作曲という共通項を持ったメンバーにより、新たな音楽の可能性の追求とその普及を目指した活動を行なっております。
第 1 回作品展ではちょうど生誕 100 年を迎えたヴィブラフォンを中心に、独奏作品や木管楽器を含んだ室内楽作品を初演いたしました（こちらの演奏会の様子は Symnapse 公式 YouTube チャンネルより公開しております。本プログラム最終ページの QR コードからアクセスいただけますのでぜひご覧ください）。本公演では今後行う予定の吹奏楽公演に先駆けて、その編成の中心的存在であるクラリネットを取り上げ、独奏～六重奏のための新作 7 作を、現役の東京藝術大学生によって初演していただきます。
クラリネットの可能性を追求した新作と楽器のことを知り尽くした奏者によるパフォーマンスによって、そのすごさを心行くまでご堪能いただけましたら幸いです。
最後になりますが、本公演を行うにあたりスタートアップ助成に採択してくださった公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京様、ご協賛くださった企業の皆様、素晴らしい演奏で新作を世に送り出してくださる演奏者の皆様、素敵なフライヤー・プログラムをデザインしてくださった SUMI YOSI 様、録画・録音をご担当くださったプロダクション N 様、その他お世話になった全ての皆様に感謝申し上げます。

Symnapse 代表 姫野 七弦

プログラム

楽譜販売はこちら

SYZYGYSYZ / 湯地 晃太郎

林 みのり（B♭/1st）　野辺 かれん（B♭/2nd）　河合 莉奈（B♭/3rd）
石田 理雄（B♭/4th）　五十嵐 美羽（B♭/5th）　山村 園子（B♭/6th）

Kinetics for small clarinet / 中村 陽太

石田 理雄（E♭）

Study II for clarinet solo / 姫野 七弦

野辺 かれん（B♭）

Agitation for 6 clarinets / 中村 陽太

石田 理雄（E♭/1st）　野辺 かれん（E♭/2nd）　林 みのり（B♭/1st）
河合 莉奈（B♭/2nd）　五十嵐 美羽（Alto）　山村 園子（Bass）

休憩（20分）

悠遠素描III ―バスクラリネット独奏のための― / 後藤 元信

山村 園子（Bass）

Twyndyllyng -for two clarinets- / 湯地 晃太郎

林 みのり（B♭/1st）　五十嵐 美羽（B♭/2nd）

クラリネット六重奏のための組曲 / 姫野 七弦

野辺 かれん（E♭）　石田 理雄（B♭/1st）　河合 莉奈（B♭/2nd）
林 みのり（B♭/3rd）　五十嵐 美羽（B♭/4th）　山村 園子（Bass）

ノート

SYZYGYSYZ / 湯地 晃太郎

Syzygy(朔望) とは 3 つ以上の天体 (太陽・地球・月など) が一直線に並ぶ現象をさす天文学用語で、その希少性と綴りの神秘性に着想を得て作曲した。宇宙空間を舞台とした原始的な儀式のような趣で、ヘテロフォニックな中から和声的な音像を立ち昇らせる「 I 」、踊り手が頻繁に入れ替わり地団駄踏みながら奏する激しい舞踏の「 II 」、ひたすら静謐で繊細な星屑のコラール「III」という 3 つの楽章からなり、B 管クラリネット (と身体) のみでなしえる最大限の表現を求めている。なお syzygy から得られた音列を用いた主題とそこから派生した完全 4 度を中心とした和声を一貫して用いている。
【おすすめ曲】
・高千穂の夜神楽、熊襲踊り
私の地元、宮崎県の伝統芸能。前者は天照大神をはじめとした神々と里の人々との交流を、後者は日本武尊が南九州の先住民である熊襲 (クマソ) を征伐した様子を描いたものである
・吹奏楽のための神話〜天の岩屋戸の物語による〜 / 大栗裕
こちらの神話の舞台も宮崎県高千穂町。大栗作品から醸し出されるプリミティブな和のテイストは私にとって特別なものである
・Home is ... /Jacob Collier
繊細なコラール。Moon River のカバーもだが、彼の楽曲の和声的な色彩には目を見張るものがある

Kinetics for small clarinet / 中村 陽太

化学、物理学、生物学においてそれぞれ異なる意味をもつ言葉 ""Kinetics"" をテーマとする。いずれにおいても動的であるような意味であり、特に化学分野における和訳である反応速度論を中心としている。
小クラリネットの音色と運動性に着目した。
【おすすめジュース】
コーラ

Study II for clarinet solo / 姫野 七弦

クラリネットは大きく分けてシャリュモーとクラリーノの２つの特色ある音をもっている。そのことから着想を得て、２つの音域のそれぞれに割り当てたキャラクター・モチーフを曲の素材とすることにした。一方のキャラクターに対しもう一方のキャラクターが割り込み、それによって変容していく。
【おすすめ曲】
無伴奏 "Kla-vier" ソナタ クラリネットとピアノのための／川島 素晴
この曲と密接な関わりがあるわけではないが、楽曲構造に影響があるような気がするので師匠のクラリネット作品をご紹介。「無伴奏」なのに編成はクラリネットとピアノ、というところがこの作品のコンセプトである。

Agitation for 6 clarinets / 中村 陽太

"Agitation" という語は攪拌、動揺、興奮などの意味をもつ。
複数種類の音響が混ぜ合わされる様子を描く。
【おすすめゲーム】
ピクミン４

悠遠素描III ―バスクラリネット独奏のための― / 後藤 元信

バスクラリネットの高音域はB♭クラリネットの高音域とはまた違う、独特な味わいのある音色を持っている。この音域を中心としたいくつかの素材を緩やかな時間構造の中に混ぜ合わせ、揺蕩うような流れを聴く体験を生むことを試みた。
旋律と断片、単音と重音、通常奏法と特殊奏法……その境界は本作の中では曖昧なものとなっている。ひとつひとつの音が生まれては消えていくさまに、安らかに耳を傾けていただければ幸いである。
【おすすめ曲】
・The Book of Serenity /Klaus Lang
・Music for 18 Musicians /Steve Reich
・Triadic Memories /Morton Feldman
・あわいの色彩 II / 渡辺俊哉
上記の４曲は趣向は異なるものの、音そのものの美しさに浸りながら、音響の変化を楽しむことができる作品である。これらを聴くことは、抽象画を見て想像を膨らませたり、あるいは空を眺めることと似た体験かもしれない。明瞭な筋書きや答えは存在しないが、穏やかな気持ちで耳をそばだてることで、音というものの美しさにより気付くことができる。偶にはこんな音楽を聴いてみてはいかがでしょうか。

Twyndyllyng –for two clarinets– / 湯地 晃太郎

みんなソロ曲書くのか … じゃあ僕はビートボックスのタッグチームのような綿密なアンサンブルによって 2 人が一体となり進んでいくようなデュオ曲を書こう！
2 人の阿吽の呼吸が発揮される場面 … ボールを介して互いにテンポを作り出すラケット競技のラリー、重力を介して踏み込むタイミングを同期させる 2 人乗りブランコ、そしてただ 2 人の呼吸のみでリズムを作り出す餅つき、とかどうだろう？ Chat GPT に作成してもらった 100 音からなる音列を使って、餅つきの章では最近ハマっているハウスビートのグルーヴを持ち込んで … うーん情報過多！！！楽しいね！！！！！！
【おすすめ曲】
・2013 年全米オープン決勝 ナダル vs ジョコビッチ
テニスの名試合。54 ラリーという長尺の中行われる駆け引きが面白い
・Three Miniatures for piano duo / 藤倉大
藤倉らしい拍節感と乾いた音選びが特徴の 2 台ピアノ作品
・Online World Beatbox Championship 2022 JUDGE SHOW / Wing
韓国のビートボクサー。ハウスビートのグルーヴは彼をはじめとしたビートボクサーの楽曲からインスピレーションを得た
・GBB23:World League Tag-Team Wildcard | Fuego / Jairo
日本人ビートボクサー YAMORI, John-T によるタッグチーム。洗練された楽曲クオリティと複雑なアンサンブルが世界中で話題になった

クラリネット六重奏のための組曲 / 姫野 七弦

Prelude (Choral) – 平行オルガヌムを模した完全音程による合唱。
Passacaglia – フランス風序曲のようなリズムと完全 4 度が特徴の主題によるパッサカリア。
Interlude I (Choral) – Rhapsody への導入としてトリルで装飾を施したコラール。
Rhapsody – 特定の曲を想起せざるを得ないトリルとスケール、ポルタメントによる狂詩曲。
Interlude II (Choral) – 内声に主題が置かれたコラール。
Finale – Passacaglia と対をなすように完全 5 度を多用した終曲。
各コラールとその直後の楽章はアタッカで奏される。
【おすすめ曲】
Now Dog Dances, Now Cat Sobs for clarinet ensemble ／坂東祐大
クラリネット五重奏 + 指揮者のための作品。
「犬のおまわりさん」の編曲である……が、ただの編曲では終わらず、14 分かけて犬のおまわりさんのさまざまな要素が徹底的に活用される。西洋音楽に限らないさまざまな音楽様式が取り込まれており、その筆の多様さには驚かされる。
アウト・ザ・ムード／日景貴文
サクソフォン四重奏のための作品。今回コンセプト設定の際にとても参考にしたためご紹介することにした (ちなみに作曲者の日景さんは同門の先輩かつ作曲の会「Shining」の先輩に当たる)。
「Rhapsody」と同じく、この作品はとある曲の冒頭に含まれる要素を解体し再配置することでできている。

プロフィール

作曲

後藤 元信

2000 年生まれ、埼玉県出身。
これまでに作曲を寄崎諒、林達也、小鍛冶邦隆、渡辺俊哉の各氏に師事。2022 年 3 月に東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業。
2022 年、第 1 回福島市古関裕而作曲コンクール第 2 位受賞。2023 年、第 53 回 JBA 下谷賞佳作受賞。現在、作曲の会「Shining」会長。https://lit.link/gmcomp

姫野 七弦

2000 年生まれ。神奈川県出身。
管打楽器を用いた作品を中心に、さまざまな媒体のための創作活動やそのアシスタントを行なっている。吹奏楽やアンサンブルのための作品がネクサス音楽出版より出版されている。
これまでに作曲を大橋征人、井元透馬、鈴木純明、渡辺俊哉、川島素晴の各氏に師事。作曲の会「Shining」会員。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、現在国立音楽大学大学院音楽研究科作曲専攻作品創作コース在籍中。
https://sites.google.com/view/himeno-site/

中村 陽太

2002 年生まれ。大阪府出身。
現代作品を中心に作曲を行う。
サントリーホールサマーフェスティバル 2022 公募形式によるワークショップにてイザベル・ムンドリー氏より講評を受ける。これまでに作曲を大橋征人、藤川大晃、金子仁美の各氏に師事。作曲の会「Shining」会員。横浜市立戸塚高等学校普通科一般コースを経て、現在東京藝術大学音楽学部作曲科作曲専攻 3 年。

湯地 晃太郎

1997 年生まれ。宮崎県出身。
5 歳よりピアノを、中学入学時よりホルンを始める。
作曲は独学で、近現代音楽を基盤とした吹奏楽や室内楽編成の楽曲制作を行っている。
2019 年、音楽家集団「おとつくらぼ」に作曲家として参加。
2022 年、第 32 回 TIAA 全日本作曲コンクール室内楽部門 3 位入賞。同年、第 32 回朝日作曲賞 (吹奏楽) 最終選考選出。

Clarinet

石田 理雄

大阪府出身。
11 歳からクラリネットを始める。
第 20 回日本ジュニア管打楽器コンクール 高校生部門第 3 位。第 24 回 KOBE 国際音楽コンクール 木管楽器 B 部門 最優秀賞及び兵庫県教育長賞。第 11 回ヤング・クラリネッティストコンクール ヤングアーティスト部門第 2 位。
クラシック音楽だけでなく、新曲初演や総合芸術など新しい分野にも数多く取り組む。
これまでにクラリネットを藤井一男、青山秀直、三界秀実、中舘壮志に師事。室内楽を三界秀実、野原みどり、高木綾子、豊田実加に師事。
大阪府立夕陽丘高校音楽科を経て、現在東京藝術大学器楽科 3 年次在籍。

野辺 かれん

埼玉県川口市出身。12 歳よりクラリネットを始める。
埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、現在東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程に在学中。
第 16 回日本管弦打楽器ソロ・コンテスト 金賞 クリスタルミューズ賞、第 28 回クラシック音楽コンクール第 2 位(1 位なし)、第 10 回ヤングクラリネッティストコンクール第 1 位、第 3 回 K 室内楽コンクール第 1 位。
これまでに、池田めぐみ、藤井一男、川畑麻衣子、三界秀実、伊藤圭各氏に師事。

河合 莉奈

北海道深川市出身。
北海道旭川商業高等学校を経て現在東京藝術大学音楽学部器楽科 3 年次に在学中。
第一回全日本学生国際ソロコンクール　全部門を通じグランプリ受賞。
第 4 回 K クラリネットコンクール 2 位 (最高位)
第 8 回 K 木管楽器コンクール クラリネット部門 1 位
テレビ朝日「題名のない音楽会」に藝大同期で組んだ、ブリーズバンド saigo ensemble ★ 7 として出演
2023 年度「小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト XIX」、「セイジ・オザワ松本フェスティバル : 子どものためのオペラ」に合格
クラリネットを黒岩真美、三界秀実、サトーミチヨ、山本正治の各氏に師事。
室内楽を木川博史、齋藤雄介の各氏に師事。

林 みのり

東京都出身。東京藝術大学音楽学部、同大学院修士課程卒業後、同大学院博士後期課程に在学中。藝大奏楽堂モーニング・コンサートにて、藝大フィルハーモニア管弦楽団と J. フランセの協奏曲を共演。BCJ クラリネット・アカデミー 2019 奨励賞、市川市文化振興財団第 4 回即興オーディション優秀賞受賞。新曲を多数初演する。
これまでに竹森かほり、鈴木生子、三界秀実、伊藤圭、野田祐介各氏に師事。

五十嵐 美羽

9 歳よりクラリネットを始める。第 9 回ヤング・クラリネッティストコンクール ヤング・アーティスト部門第 3 位及びザ・クラリネット賞。第 19 回日本ジュニア管打楽器コンクール銀賞。これまでに式部由姫、堀川豊彦、伊藤寛隆、三界秀実、山本正治、伊藤圭、野田祐介の各氏に師事。
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学卒業。東京藝術大学宗次徳二特待奨学生、宗次徳二海外留学支援奨学生。現在、同大学院音楽研究科修士課程在学中。

山村 園子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。
第 24 回日本クラシック音楽コンクール高校の部第 2 位、第 27 回同コンクール一般の部第 3 位、どちらも最高位受賞。第 22 回日本演奏家コンクール木管楽器部門大学生の部協会賞。
2016 年度ヤマハ音楽振興会音楽支援奨学生。2022 年度より福島育英会大学院奨学生。
これまでに豊永美恵、大谷淳子、三界秀実、伊藤圭の各氏に師事。
現在同大学院音楽研究科修士課程 2 年在学中。

スタッフ

稲垣 千佳　菊池 亮佑　矢野 耕我

デザイン

ロゴデザイン：真田 将太朗

フライヤー・プログラムデザイン：SUMI YOSI

すご達 動画

すごい達人の出張動画撮影・配信サービス

コンサートを主催・出演の方に朗報！

長年テレビ業界で活躍してきた、すごい達人、通称「すご達」が撮影・収録した動画・音声をDVD及びCDでご提供します。主催者または出演者が学生さんの場合、**スーパー応援学割**※でご提供。ライブ配信、動画配信サイトへの登録などもご相談ください。「すご達」がそのプロフェッショナルスキルで対応致します。

プラン詳細	事前打ち合わせ（原則現地下見）1回 カメラ最大3台（固定2＋フリー1） 音声は会場PA（音響システム）引き込み（ない場合は別途ご相談） 編集はおまかせ（タイトル、曲名テロップ入れ、カメラ切替＋ワイプ入れ） 納品物はDVD1枚、音声CD1枚、データ（ダウンロードURL）でご提供 開催場所は東京駅から車で片道50km程度の範囲（超える場合は要相談）
ご用意いただくもの	開催会場の詳細（平面図、電源箇所等のわかるもの） 会場PA（音響システム）の状況 会場での駐車場1台分の確保（無ければ近隣のコインパーキング（別途有料））
通常ご提供価格	110,000 円（税込）
はじめて割	66,000 円（税込）　初めてご依頼いただく方限定
スーパー応援学割 39,600 円 税込	※下記いずれかを満たす場合に適用 ・主催者が学生（中学生〜大学院生、以下同様）のとき ・参加者がすべて学生の場合 ・同一主催者または同一参加者の場合、年間2回まで

お申込み・お問い合わせ

「すご達・動画」ホームページ　https://superprofessionals.work

QRコードからもアクセス！>>>

すごい達人の出張動画撮影・配信サービス

Powered by HiSC Human Intelligence System Consultants With Intelligence & Partnership

contact@superprofessionals.work

運営会社 株式会社HiSC　https://hisc.co.jp/

MVSICA
DELECTAT
ET CONSOLATVR

音楽は　ある時は人々によろこびを与え
ある時は勇気づけ　またある時は悲しみを癒す

Musical Instruments Shop DAC
管楽器専門店 ダク
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-8-9
TEL 03-3361-2211／FAX 03-3361-4300
Eメール info@kkdac.co.jp／https://www.kkdac.co.jp/
[営業時間] 11:00~19:00 (日祝日は10:30~19:00) [定休日] 毎月第1・第3水曜日 (祝日を除く)
▲ホームページはこちら





第３回について

第３回演奏会について、2024年9月下旬に小編成ウインドアンサンブルの演奏会を開催予定です。
詳細は Twitter(X)、Instagram にて発信していきます。以下の QR コードからアクセスできますので、ぜひフォローして続報をお待ちください！

lit.link

Symnapse